

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                |    |              |
|----------------|----------------|----|--------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービスくるく1 |    |              |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年 11月11 日   |    | 令和7年 11月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)         | 26 | (回答者数) 26    |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年 11月 11日   |    | 令和7年 11月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)         | 3  | (回答者数) 3     |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 12月 12日   |    |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること           | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|--|---|
| 1 | ・個々の特性やニーズに合わせて、個別支援計画を作成し、日々の支援に取り組んでいます。           | ・毎月の活動は職員間で話し合い、利用者様の今現在の様子を踏まえて作成しています。<br>・自発的な行動を目指し、スケジュールの提起、把握をしています。<br>・個別で対応が必要な際は、落ち着ける場所へ移動し、気持ちが落ち着けるようにしています。                   | ・支援者全員で活動の反省を行い、方法や環境整備を見直しニーズに合った方法で活動が出来るようにしていきます。                             |
| 2 | ・集団活動の中で必要なスキルを身につけられるようにSSTや自立訓練を行っています。            | ・クッキングを通して、包丁の使い方や材料の切り方を学び、買い物学習を通して、お金の使い方や、公共の場でのルールやマナーを学ぶための自立訓練を行っています。<br>・SSTを学習する中で、他者への相互理解、相手の気持ちに気づく等、対人関係において必要なスキルの獲得を目指しています。 | ・電車や交通機関の利用の仕方を学び、成功経験が積めるように計画していきます。  |
| 3 | ・1日のスケジュールをホワイトボードに示し、利用者様自身が把握し、自発的な行動がとれるようにしています。 | ・衣服をハンガーに掛けたり、ロッカーの中に荷物を片付ける等、基本的な生活習慣が身につけられるようにしています。<br>・決められたスケジュールを過ごす事で、見通しが立ち、安心感を得ることが出来、落ち着いて過ごす事が出来ます。                             | ・絵カードや、写真、番号等を用いて、死確定に分かりやすいスケジュールを提示します。<br>・利用者様が無理なく予定を守るように個性に応じた柔軟な調整をしています。 |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                   | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|--|---|
| 1 | ・学校の下校時刻と送迎に時間がかかったり、宿題が多いことで高学年の利用者様に十分な療育時間がとれないこと。        | ・様々な学年の利用者様を受けたいという思いから、学校や学年を気にせず受けれている。                        | ・土曜日や、祝日、長期休暇を利用して、積極的に自立に向けての様々な活動を取り入れていく。  |
| 2 | ・事業所の目の前が交通量の多い道路に面しているため、車の乗り降りの際に危険が伴うこと。                  | ・学校や学年に合わせた送迎になるため、療育や宿題、自由時間等、一人ひとりの利用者様と落ち着いて過ごす事が出来ないときがある。   | ・職員同士の連携を強化し、療育内容のより良い向上を目指します。<br>・車の乗り降りの際は周囲の状況を把握し、利用者様に危険が及ばぬようにしっかりと手を繋ぐ。   |
| 3 | ・理解力が高い利用者様が多いため、気分が高まり、気持ちが高揚すると落ち着けず、それが周囲に伝染し、騒ぎ始めてしまうこと。 | ・利用者様の言葉遣いが荒くなったり、大きな声を上げてしまう事が考えられる。<br>・一緒になって騒いでも良いという空気感がある。 | ・職員が丁寧な言葉掛けを意識し、SSTを通して、使っても良い言葉、悪い言葉を学び、人間関係において必要なスキルを学んでいけるようにしていく。<br>・職員同士のコミュニケーションを多く行い、必要な場面で利用者様が落ち着いて活動に参加出来るように連携を取っていく。 |

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

|      |                |
|------|----------------|
| 事業所名 | 放課後等デイサービスくるく1 |
|------|----------------|

公表日 令和7年12月26日

利用児童数 26人

回収数 26

|                               | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見  | ご意見を踏まえた対応   |
|-------------------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|--|
| 環境・<br>体制<br>整備               | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 16 | 2             | 1   | 7     | ・全ての空間を見ていない場分らない。<br>・どれだけの人数が活動しているか不明。<br>・より落ち着いた環境で宿題に取り組めると良い。 | ・お子様の発達状況やその日の人数、活動内容によって、室内や戸外での活動を取り入れています。<br>・机の配置、人数によって落ち着いた環境整備を行っています。 |
|                               | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 14 | 1             | 0   | 11    | ・子どもと職員の割合が分からない。  | ・利用人数に合わせて職員の配置を行っています。  |
|                               | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。  | 16 | 1             | 1   | 8     | ・一度外に出て先生方が行き来されているのを見たことがあり、情報伝達の面で大変だと感じる。                         | ・事業所間の情報伝達をスムーズに出来るよう努めます。<br>・机の配置、人数によって落ち着いた環境整備を行っています。                    |
|                               | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 19 | 1             | 0   | 6     | ・しっかりと中を見る事が無いため、環境の清潔さは分からない。                                       | ・毎日、掃除を行い、衛生環境を整えております。  |
| 適切な<br>支援の<br>提供              | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 23 | 2             | 0   | 1     |  |  |
|                               | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 25 | 0             | 0   | 1     |  |  |
|                               | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 26 | 0             | 0   | 0     | ・子どものことをよく理解して作成してくれる。   | ・保護者様からお子様の様子や考えを伺い、職員同士話し合いを重ねながら個別支援計画を立てています。                               |
|                               | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 19 | 2             | 0   | 5     | ・サービス計画など詳しく説明してくれる。   | ・今後も保護者様からの話を詳しく聞き、お子様それぞれに合った支援をしたいと思っています。                                   |
|                               | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 25 | 0             | 0   | 1     |  |  |
|                               | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 21 | 1             | 1   | 3     | ・クッキングや買い物等子どもが楽しみにしている。   | ・これからも活動が固定されないよう様々な活動を計画していきます。   |
|                               | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。   | 16 | 0             | 1   | 9     | ・図書館などで他の地域の子どもたちと触れあっているのか不明。<br>・あったらいいと思う。                        | ・児童館や公園、図書館での活動で他のお子様と一緒にあった時は、交流が出来るように支援していきます。                              |
| 保護者<br>への<br>説明等              | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 24 | 2             | 0   | 0     |  |  |
|                               | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 25 | 1             | 0   | 0     | ・定期的な面談、送迎時に様子を教えてくれる。   | ・これからも面談や送迎時にお子様の様子をお話しし、保護者様と共有できるようにしていきます。                                  |
|                               | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 4  | 4             | 8   | 10    | ・仕事のため、案内があっても参加は難しい。  | ・今後、このような研修会がありましたら、情報提供を行います。   |
|                               | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。  | 24 | 2             | 0   | 0     |  | ・隔りの送迎時にその日のお子様の様子を伝えたり、毎回連絡帳に記入しています。   |
|                               | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 25 | 1             | 0   | 0     |  |  |
|                               | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 22 | 1             | 0   | 3     | ・先生によっては共感的に感じないときもある。   | ・保護者様が不安な気持ちにならないように、職員館での声掛けや傾聴姿勢を再確認し、改善に努めてまいります。                           |
|                               | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。         | 4  | 2             | 14  | 7     | ・きょうだい向けのイベントがあれば是非参加したい。<br>・保護者やきょうだいが関わることはない。<br>・あったらいいと思う。     | ・保護者様のご意見を伺い、検討していきます。   |
|                               | 19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                               | 20 | 3             | 0   | 3     |  |  |
|                               | 20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 22 | 2             | 0   | 2     |  |  |
|                               | 21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。   | 23 | 1             | 0   | 1     |  | ・ホームページに自己評価結果表などを掲載しています。また、毎月お便りを発行し、活動の様子を伝えていきます。                          |
| 22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 21  | 3  | 0             | 2   |       |  |  |

|         |    |  |    |   |   |   |  |   |
|---------|----|--|----|---|---|---|--|---|
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 17 | 1 | 0 | 7 |  |   |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 23 | 0 | 0 | 2 | ・訓練は行われていると思うが、その日に利用じゃないとやっていない月もあると思う。   | ・お子様の利用日に合わせて、避難訓練に参加出来るよう予定を組んでいます。<br>・地震と火災訓練について状況を考えながら避難訓練を実施しています。 |
|         | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 22 | 0 | 0 | 3 |  |   |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 20 | 3 | 0 | 2 |  |   |
| 満足度     | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。   | 25 | 0 | 0 | 0 | ・安心できる場所があってありがたい。   | ・今後もお子様が安心して通所できるように努めて参ります。  |
|         | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。   | 24 | 0 | 0 | 1 | ・自分の思い通りにいかず怒ってしまう時もあるが、くくるの友達や先生と関わる事がとても楽しい様子がある。<br>・毎日今日のプログラムを確認していつもとても楽しみにしている。 | ・今後もくくるを楽しみにしていただけるように様々な活動を行っていきます。                                      |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 24 | 1 | 0 | 0 | ・不満はなく、不安なことがあつたらすぐ聞ける状況にあるため、ありがたい。<br>・くくるのおかげで生活が円満に回っていると思う。親子共々本当に感謝している。         | ・保護者様、お子様が安心してくくるを利用していただけるように、職員一同支援にあたっていきます。                           |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名   |   | 公表日                      |                          |  |   |
|--|---|--------------------------|--------------------------|--|---|
| 放課後等デイサービスくる1  |   | 令和7 年 12 月 26 日          |                          |  |   |
|  | チェック項目  | はい                       | いいえ                      | 工夫している点  | 課題や改善すべき点   |
| 環境・体制整備  | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 活動内容に合わせて机を動かし、スペースを確保する等環境整備を行っています。          |   |
|  | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 様々な専門職で対応しています。                                |   |
|  | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 施設内は利用者様が怪我をしないようにフローリングマットを敷いています。            |   |
|  | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 毎日掃除を行い、活動に合わせてスペースを確保しています。                   |   |
|  | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 気持ちが高ぶる時等、気持ちが落ち着けるように個別の部屋を用意しています。           |   |
| 業務改善   | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 毎日の打ち合わせや、個別支援計画を作成し、ケース会議を行っています。             |   |
|  | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | アンケート調査結果を基に、職員会議を行い、改善点の把握をし、対応を決めています。       |   |
|  | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> |  |   |
|  | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="radio"/>    |  | 第三者による外部評価を行いとおもっていますが、具体的な動きに繋がっていません。実施の際は、結果を受け止め、業務改善を行います。 |
| 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | <input type="radio"/>   | <input type="checkbox"/> | 外部の研修に参加しています。           |  |   |
| 適切な支援の提供   | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 現在、ホームページで公表しています。                             |   |
|  | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 保護者様との面談を行い、考えや意向を伺い、個別支援計画を作成しています。           |   |
|  | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | モニタリングを行い職員の意見や考えを確認し、支援に対して共通理解をしています。        |   |
|  | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 毎月、モニタリングを行い、職員間で利用者さんの様子を共有し、計画に沿った支援を行っています。 |   |
|  | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> |  |   |
|  | 16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> |  |   |
|  | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 必ず職員間で話し合って活動プログラムの立案を行っています。                  |   |
|  | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 5領域を踏まえて様々な活動を設定しています。                         |   |
|  | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> |  |   |
|  | 20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | a  |   |
|  | 21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | <input type="radio"/>    | <input type="checkbox"/> | 非常職員も含め、全職員が業務日報を毎日記入しています。                    | 翌日の朝、前日の振り返りや反省点を共有し、当日の支援に活かしています。                             |

|              |    |  |   |   |  |   |
|--------------|----|--|---|---|--|---|
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |   | 毎日、日誌の記入を行い、活動内容やお子様の様子を記録し、その日の支援の振り返りが出来るようにしています。 |   |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                      | ○ |   | 全ての利用児童の一覧表を作成し、モニタリングを実施する月の把握をしています。               | 相談事業所と連携を図り、サービス利用計画を活用しています。担当者や利用者様の様子を共有し、意見交換を行っています。 |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。  | ○ |   |  |   |
|              | 25 | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                                       | ○ |   | 集団生活の中で、利用者様の気持ちに寄り添い、自分で自己選択出来るように支援しています。          |   |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                   | ○ |   | 参画出来ております。   | 児童発達支援管理責任者や管理者を中心に参画しています。様々な関係各所と連携を取り、参画していきます。        |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                 | ○ |   |  |   |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。                    | ○ |   | 学校との情報共有は常に行っています。                                   | 職員が送迎時に学校の先生と話し、学校や子どもの様子について情報を共有していきます。                 |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか。                                   | ○ |   |  | 弊社は児童発達支援事業所を併設しています。他市の発達支援センターとの連携を積極的に行って行きます。         |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                           |   | ○ |  | 経験がありません。   |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                                    | ○ |   | そのような機会があった際には積極的に受けています。                            |   |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |   | 児童館や図書館で他児との交流をしています。                                |   |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | ○ |   | 自立支援協議会子ども部会に参加しています。                                | 専門職として、他機関との連携も強化してきます。                                   |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | ○ |   | 送迎時、面談の際にお子様様を共有し、保護者と連携をとっています。                     | 職員と保護者様でお子様様の状況を共有し、把握できるように努めて行きます。                      |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               |   | ○ |  | 必要に応じて、子どもとの関わり方等を助言し、研修会があれば情報共有していきます。                  |
| 保護者への説明等     | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○ |   | 契約時の面談の際に、丁寧に説明しています。                                |   |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | ○ |   |  |   |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ |   | 保護者様に支援内容を説明し、同意を得ています。                              |   |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | ○ |   | 保護者様から相談があれば、事業所内相談や訪問を行い支援しています。                    | 送迎時や連絡帳でお伝えできないことについて、別で時間を確保し、保護者様と話すようにしていきます。          |
|              | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 |   | ○ |  | 今後検討していきます。   |
|              | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |   | 契約時に苦情対応窓口の説明を行い、苦情があれば対応しています。                      |   |
|              | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |   | 手紙の配布やホームページの更新を行っています。                              |   |
|              | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ |   |  | 個人情報の取り扱いについて、職員間で十分注意するように伝えています。                        |
|              | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | ○ |   | 絵カードを使用し、情報を提供したり、スケジュールを視覚的に分かりやすく記しています。           |   |
|              | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  |   | ○ |  | 今後検討していきます。   |

|         |  |   |   |                                     |   |   |
|---------|--|---|---|-------------------------------------|---|---|
| 非常時等の対応 | 46   | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ |                                     | 火災を想定した避難訓練と地震を想定し、最寄りの避難場所まで歩いたり、嘔吐訓練や発熱対応訓練を行っています。 |   |
|         | 47   | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                       | ○ |                                     | 避難訓練や防災教育、BCP訓練や研修を行っています。                            |   |
|         | 48   | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。   | ○ |                                     | 契約時に服薬やてんかん発作等について確認しています。                            |   |
|         | 49   | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。  |   | ○                                   | 現在アレルギーのある利用者様おりませんが、契約時にアレルギーの有無を確認しています。            | 医師への意見書や指示書等は求めたことがあります。今後、必要になった際は求めていきます。 |
|         | 50   | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                    | ○ |                                     | 支援者間で室内の安全点検や周囲に危険箇所について話し合い、情報共有に努めています。             |   |
|         | 51   | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                       | ○ |                                     |   |   |
|         | 52   | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。   | ○ |                                     | 支援者会議でヒヤリハットについての情報共有を行い、職員会議でも報告し合い、組織全体での共有を行っています。 |   |
|         | 53   | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。  | ○ |                                     | 虐待防止に関する研修を全職員に行っています。                                |   |
| 54      | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○   |   | どのようなときに身体拘束を行うかを保護者様と確認し、了承を得ています。 |   |   |

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                  |    |                 |
|----------------|------------------|----|-----------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービスくるる1-2 |    |                 |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年11月10日       |    | ～<br>令和7年11月28日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)           | 28 | (回答者数) 22       |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年11月10日       |    | ～<br>令和7年11月28日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)           | 4  | (回答者数) 4        |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年12月12日       |    |                 |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | 個々の成長発達、またニーズに合わせた支援計画の下、日々支援に取り組んでいます。    | 日々の支援の中で気づいた変化や様子を職員間で共有し、計画に沿った支援が継続して行えるよう取り組んでいます。   | 職員と保護者との情報共有に努め、お子さん一人一人の課題に適した計画を作成していきます。  |
| 2 | 生活スキル(LST)を高める活動を取り入れています。                 | お屋さんごっこ等の活動を通して、お金の使い方や計算する機会を設けています。<br>また、近隣の店舗での買い物体験や外食体験を取り入れ、実生活につながる経験を積み重ねながら、自立に向けた生活スキルの向上を支援しています。 | 今後は、こどもの年齢や発達段階に応じて、生活スキルの内容や難易度を段階的に設定し、より一人ひとりに合った支援の充実を図っていきます。<br>また、実生活を意識した体験活動を継続し、日常生活や将来につながる力の定着を目指していきます。 |
| 3 | 事業所の周辺に公園が複数あり、戸外活動を取り入れやすい環境にあります。        | 公園遊びや散歩などを通して、体力づくりや気分転換、ルールを守る経験など、こどもの発達や生活スキルの向上につなげています。  | 周辺にある公園を活用し、こどもの年齢や発達段階に応じた戸外活動を継続して取り入れていきます。<br>ルールを守って遊ぶ経験や、体を動かす活動を通して、健康づくりや社会性の育成につなげていきます。                    |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|--|---|
| 1 | 送迎に時間がかかり、高学年の子などは療育に十分時間がとれない場合があること。     | 様々な子を受け入れていきたいという思いから、あまり学校や学年を気にせずに受け入れていること。   | 土曜日や祝日、長期休暇には積極的に自立に向けての様々な活動を取り入れていきます。  |
| 2 | 事業所の目の前が交通量の多い道路になっているため、車の乗り降りの際に危険が伴うこと。 | 事業所の出入口が交通量の多い道路に面していたり、隣に高齢者のデイサービスもあることから、車両の往来が多くなること。  | 乗り降りの際には必ず職員が付き添い、こどもの安全確認を行います。また、駐車場内の動線を工夫し、声かけや見守りを徹底することで、事故防止に努めています。               |
| 3 | 部屋の構造上、死角となる部分が多く、狭く感じてしまうこと。              | 活動内容や時間帯によっては、複数のこどもが同時に利用することで、空間が狭く感じられやすくなること。<br>年齢や体格の異なるこどもが同じ空間で過ごす場面があり、活動の広がりによっては死角が生じやすくなること。 | 施設の構造上、見通し取りにくい箇所があることを踏まえ、机の配置や活動スペースの使い方、職員の見守り体制を工夫しながら、こどもが安全に安心して過ごせる環境づくりに取り組んでいます。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名                                 |    | 公表日  |               |     |       | 回収数 |  |   |
|--------------------------------------|----|--|---------------|-----|-------|-----|--|---|
| 放課後等デイサービスくるくくる1-2                   |    | 令和7年12月26日   |               |     |       | 28  |  |   |
| チェック項目                               |    | はい   | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応   |   |
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。   | 8             | 7   | 4     | 2   | 十分だと思います。/少し部屋がせまい、/人数に対して部屋がせますぎる。人数だったり、大きい子がたくさんいたりするとせまく感じてしまう時もあります。主員活動する際にはスペースが足りないようにみえる。人数がどのくらいで、どの部屋で活動しているかわからない。もう少し動き回れると良いなと思いました。 | 活動内容によって机を移動させ、活動スペースを確保するようにしています。   |
|                                      | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。  | 15            | 2   | 0     | 4   | 入れ替わりが多いので、人手不足なのかな?と思うことがありました。   | 職員の入れ替わりによりご不安を感じてしまったことを受け止め、必要な職員配置を確保しながら、安定した支援の提供に努めてまいります。              |
|                                      | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                                     | 16            | 0   | 0     | 4   | わかりやすいとは思う。  | 子ども一人ひとりの特性に応じた、分かりやすく安心できる環境づくりに努めてまいります。                                    |
|                                      | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。  | 15            | 2   | 1     | 3   | 消毒や清掃などマメに行っていると感じます。体が大きい子、小さい子が少し結みに見える。いつも賑々となされている。明示など分かりやすいと思います。  | 清掃や消毒、環境の分かりやすさについてのご意見をありがとうございます。活動時の空間の使い方についても工夫し、安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。 |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。   | 19            | 2   | 0     | 0   | 先生によって、1人1人に合わせてくれる先生とそうでない先生といます。専門職員が多数おられる。こちらの要望をくみとってくださり、助かっています。  | 職員間で共通理解を深め、どの職員が関わっても安心してご利用いただける支援を目指してまいります。                               |
|                                      | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。   | 20            | 0   | 0     | 1   | 様々な企画がなされている。こちらの要望をくみとってくださり、助かっています。   | 保護者様のご要望を大切にしながら、実際の支援内容と合ったプログラムの提供に努めてまいります。                                |
|                                      | 7  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。  | 21            | 0   | 0     | 0   | 定期的に面談しているので、意見をよく聞いてくれる。こちらの要望をくみとってくださり、助かっています。   | ご利用者様と保護者様のご要望を大切にしながら、丁寧な計画作成に努めてまいります。                                      |
|                                      | 8  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 18            | 0   |       | 2   | こちらの要望をくみとってくださり、助かっています。  | ガイドラインに基づき、ご利用者様と保護者様のご要望を踏まえた支援内容の設定に努めてまいります。                               |
|                                      | 9  | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。   | 21            | 0   |       |     | こちらの要望をくみとってくださり、助かっています。  | 引き続き、計画に基づいた支援を行ってまいります。  |
|                                      | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 19            | 0   | 0     | 2   | 子どもが好きなよう、工夫されていると思う。子どもは楽しそうに通っている。こちらの要望をくみとってくださり、助かっています。  | ご利用者様が楽しみながら参加できるよう、工夫を重ねた活動の提供に努めてまいります。                                     |
|                                      | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。   | 6             | 1   | 6     | 8   | 他校の子と関われるだけでも良いと思う。くくる同士(1・2・3)でもっと交流してもいいと思う。公園など行く活動でいいと思う。  | 地域や他事業所との関わりについても、今後の活動の中で検討してまいります。  |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 20            | 1   | 0     | 0   | 変更があれば、理解できるまで説明していただけるので助かる。  | 今後も、変更がある際には分かりやすく丁寧な説明を心がけてまいります。  |
|                                      | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 19            | 2   | 0     | 0   |  |   |
|                                      | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 9             | 2   | 5     | 5   | 個人的にはなくても大丈夫です。  | 必要に応じた情報提供や相談対応を行ってまいります。   |
|                                      | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。   | 20            | 1   | 0     | 0   | 帰宅時に活動の様子を伝えていただけて嬉しい。連絡ノートにお互い書いていて共通理解できていると思う。理解している先生としていない先生がいると思います。子どものグチも聞いてくださっていて、学校以外の大事な居場所になっていると思います。                                | 職員間での情報共有をより一層大切にし、どの職員が関わっても、保護者様と共通理解が図れるよう努めてまいります。                        |
|                                      | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 20            | 1   | 0     | 0   | 子どものグチも聞いてくださっていて、学校以外の大事な居場所になっていると思います。  | 定期的な面談の際や、送迎時にご利用者様の様子をお話しさせていただいています。また、随時相談も受け付けております。                      |
|                                      | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 18            | 2   | 1     | 0   | 共感してくださる先生として下さっていない先生の差がある。残念です。子どものグチも聞いてくださっていて、学校以外の大事な居場所になっていると思います。   | 職員間で共感的な関わりについての共通理解を深め、どの職員が関わっても丁寧な意思疎通が図れるよう努めてまいります。                      |
|                                      | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。       | 1             | 3   | 11    | 6   |  |   |
|                                      | 19 | こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                           | 17            | 2   | 0     | 2   | 相談したことが無い。   | 窓口を設けており、ご意見やご相談がある場合は対応していきたいと考えております。                                       |
|                                      | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 18            | 1   | 1     | 0   | 先生によってちがう。連絡帳も書いてくれるので助かります。   | 職員間での共通理解と情報共有を大切にし、どの職員が関わっても丁寧な意思疎通が図れるよう努めてまいります。                          |

|         |    |  |    |   |   |   |  |  |
|---------|----|--|----|---|---|---|--|--|
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                   | 16 | 3 | 0 | 1 | 月1のおたより、楽しみにしています。<br>活動内容のプリントはありますが、他のことについてはわかりません。<br>通信楽しみにしています。     | 引き続き、おたより等を通して活動の様子や必要な情報を分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。        |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 18 | 2 | 0 | 0 | 配布物に記載がある。   | 個人情報の適切な管理と取扱いに十分留意してまいります。                              |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 15 | 1 | 0 | 4 |  |  |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 19 | 0 | 0 | 1 |  | 定期的に、火災や地震発生時の避難訓練を行っています。                               |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 18 | 0 | 0 | 2 |  |  |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 14 | 2 | 0 | 4 |  |  |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 19 | 1 | 0 | 0 | 学校へは行きたくないと言ってくるは行くと言います。<br>いつもありがとうございます。                                | 引き続き、安心できる居場所づくりに努めてまいります。                               |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 16 | 4 | 0 | 0 | 毎日楽しみに通っています。<br>定期的に「もうやめる？」と聞いてみるが、「やめない！楽しい！」と言っています。<br>いつもありがとうございます。 | 今後も、ご利用者様が楽しく安心して通える事業所であり続けられるよう努めてまいります。               |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 16 | 3 | 1 | 0 | いつもありがとうございます。<br>上記理由（理解している職員としていない職員の差がある）のため。                          | 職員間での共通理解を深め、ご利用者様の理解に基づいた支援を、どの職員が関わっても提供できるよう努めてまいります。 |

公表

## 事業所における自己評価結果

| 事業所名               |   | 公表日        |     |   |   |
|--------------------|---|------------|-----|---|---|
| 放課後等デイサービスくるくくる1-2 |   | 令和7年12月26日 |     |   |   |
|                    | チェック項目  | はい         | いいえ | 工夫している点   | 課題や改善すべき点                                       |
| 環境・体制整備            | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○          |     | 活動内容によって机を移動させ、活動スペースを確保しています。  |   |
|                    | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ○          |     | 基準人員の職員配置に加えて、様々な専門職員や加配職員を配置しております。  |   |
|                    | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。   | ○          |     | ケガのないように、マットを敷いています。  | 子どもたちが、より安全に活動できるように、環境構成は常に検討しています。            |
|                    | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。   | ○          |     | 毎日の清掃・換気により、清潔な空間づくりに努めています。  |   |
|                    | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○          |     | 落ち着いて学習に取り組みたい時や、一人で気持ちを落ち着けたい時などに個別の部屋やスペースを利用できるよう、環境を整えています。                 |   |
| 業務改善               | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○          |     |   | 日々の支援について、細やかな振り返りの時間を十分に確保することが課題であると考えています。   |
|                    | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○          |     |   | アンケート回収後、会議の場で課題や改善点を共有し、業務改善につなげているよう取り組んでいます。 |
|                    | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○          |     | 職員間で話し合う時間を設け、職員の意見を把握しながら業務改善に反映するようにしています。                                    |   |
|                    | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  |            | ○   |   | 第三者による外部評価を行いたいと思っているが、具体的な動きにはつながっていません。       |
|                    | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | ○          |     | 外部研修の受講機会を設けているほか、法人内でも虐待防止や感染症蔓延防止などの研修を定期的実施しており、職員が学ぶ機会は確保されています。            |   |
| 適切な支援の提供           | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○          |     | ホームページ上で公表しています。  |   |
|                    | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   | ○          |     | 支援中の様子や、面談で伺った内容等を職員間で共有し個別支援計画を作成しています。  |   |
|                    | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | ○          |     | モニタリング会議で、児発管、保育士や児童指導員等で話し合いを行い、計画に反映させています。                                   |   |
|                    | 14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○          |     |   |   |
|                    | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○          |     |   |   |
|                    | 16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○          |     |   |   |
|                    | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○          |     | 職員間で話し合い、1ヶ月の活動内容を決めています。いろいろな活動に参加でき、内容に偏りが出ないよう努めています。                        |   |
|                    | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○          |     |   |   |
|                    | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | ○          |     | 指先を使った日常生活動作は個別で、SSTやレクリエーションは集団で行っています。集団参加が難しい場合は、同様の活動を支援者と個別で実施できるようにしています。 |   |
|                    | 20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○          |     | 支援開始前には、職員全員で打ち合わせを行い、その日の活動内容や役割分担について確認しています。                                 |   |
|                    | 21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○          |     | 終礼時に、その日の子どもの様子などを振り返り、気になったこと等を共有するようにしています。                                   |   |
|                    | 22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○          |     | 毎日の日誌に支援内容や子どもたちの様子を記録すると共に、支援方法について話し合い見直すようにしています。                            |   |

|              |    |  |   |  |   |                                    |
|--------------|----|--|---|--|---|------------------------------------|
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                      | ○ |  |   |                                    |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。  | ○ |  |   |                                    |
|              | 25 | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                                       | ○ |  | 集団生活のルールを守りながら、自分で選択できるような声かけや場面づくりを心がけ、自己決定を促す支援を行っています。     |                                    |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                   | ○ |  | ・児発管が主に会議に参加し、他の職員に会議の内容を報告・共有しています。                          |                                    |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                 | ○ |  |   |                                    |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。                    | ○ |  | 学校への送迎時に、先生と話し、学校や子どもの情報共有を行っています。                            |                                    |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか。                                   | ○ |  | 弊社の児童発達支援事業所と連携して行っています。                                      |                                    |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                           | ○ |  |   | これまで15～18歳の支援経験がありません。             |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                                    | ○ |  |   |                                    |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  | 弊社の他放課後等デイサービスと合同で活動する機会を設けたり、児童館へ出かける活動を行っています。              | 今後、他事業所や地域との交流の機会を増やせるよう、検討していきます。 |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | ○ |  | 自立支援協議会の子ども部会に参加しています。  |                                    |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。  | ○ |  | 送迎時や連絡帳にて、その日の様子を伝えていきます。                                     |                                    |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | ○ |  |   | 今後、講習会等の案内があれば、情報提供を行っていきたく思います。   |
| 保護者への説明等     | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○ |  | 契約の際、児発管から説明を保護者に行っています。                                      | 支援プログラムは、ホームページにて公表しています。          |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | ○ |  | 計画の作成の際には、保護者の方との面談を実施し、こどもや家族の意向を確認するようにしています。               |                                    |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ |  | 面談などで、放課後等デイサービス計画を提示し、具体的な支援内容を説明したうえで、保護者の同意を得るようにしています。    |                                    |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | ○ |  |   |                                    |
|              | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | ○ |  |   | 実施に至っていません。                        |
|              | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |  | 契約時に苦情対応窓口を周知しています。   |                                    |
|              | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |  | 毎月、おたよりを発行し、活動内容を周知しています。                                     |                                    |
|              | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ |  |   |                                    |
|              | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | ○ |  |   |                                    |
|              | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | ○ |  |   | 今後検討したいと思います。                      |
|              | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |  | 火災や地震を想定した避難訓練を実施しています。また、感染症蔓延防止として、発熱時の対応や嘔吐処理対応の訓練を行っています。 |                                    |
|              | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |  | 避難訓練や研修を行っています。   |                                    |

|         |    |  |   |   |   |                                      |
|---------|----|--|---|---|---|--------------------------------------|
| 非常時等の対応 | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | ○ |   | 契約時や面談時に、てんかんや服薬等について、確認しています。                                  |                                      |
|         | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   |   | ○ | 現在、医師の指示書に基づいた対応が必要な子どもはないが、おやつ等については、成分表を確認し、安全に配慮した対応を行っています。 | 緊急時に備え、アレルギー対応に関する研修の実施を検討します。       |
|         | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                     | ○ |   |   |                                      |
|         | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                        | ○ |   |   | 保護者への周知が不足しているため、よりわかりやすい周知方法を検討します。 |
|         | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | ○ |   | 毎日の終礼で報告すると共に、毎月の職員会議でも共有を行っております。                              |                                      |
|         | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | ○ |   | 虐待・身体拘束に関する研修を年に1度、全職員に実施し、意識の向上を図っています。                        |                                      |
|         | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ |   |   |                                      |